

2020（秋学期） 学 生 募 集 要 項

経営学研究科 修士課程

【一 般 選 拔】

【社 会 人 特 別 選 拔】

【長期履修学生特別選拔】

【外国人留学生特別選拔】



高松大学大学院 経営学研究科

目 次

I	入学者受入れの方針	1
II	入試概要	2
III	志望区分別入試日程等	
1.	一般選抜	3
2.	社会人特別選抜	4
3.	長期履修学生特別選抜	5
4.	外国人留学生特別選抜	6
IV	出願方法	7
V	受験上の注意事項	9
VI	合格者発表	10
VII	入学手続	10
VIII	その他	11
1.	授業の昼夜開講制	
2.	奨学制度	
IX	入学資格審査	12

出願書類

とじ込み用紙	入学願書		1枚
	写真票	3種セット	1枚
	振込依頼票		
	入学検定料領収書		
	研究計画書		1枚
	推薦書		1枚
	長期履修申請書		1枚
	履歴書		1枚
	経費支弁書		1枚
	はさみ込み用紙	宛名シール	
出願書類送付用封筒		1枚	

入学資格審査に係る書類

とじ込み用紙	入学資格審査申請書	1枚
--------	-----------	----

I 入学者受入れの方針

本学の教育理念

本学では、建学の精神に基づき、1 対話に基づく豊かな人間教育 2 調和と主体性を培う教育 3 個性と創造性を伸長する教育 4 社会に即応できる実践能力を養成する教育 の4つの具体的な教育理念を定めています。

このうち、対話に基づく豊かな人間教育については、少人数での特別演習をはじめ、学内の随所において対話が行える環境を整備することで、学生と教職員及び学生間のコミュニケーションを密にし、互いの信頼関係を築いています。

また、創造力と実践力とを兼ね備えた、真に地域経済に貢献できる人材の育成をめざし、ケーススタディやフィールドワークを通して、現実を見据えながら実際の問題解決にあたるための力を身に付けるため、理論を学ぶだけでなく、実践的な演習を重んじています。

本学ではこのように、学生が生き生きと輝き、本学に入学したことに喜びを感じることでできる学生のための学園の構築に努めています。

本研究科が期待する学生像

本研究科は、地域経済の諸問題に対応できる問題解決能力の育成をめざし、教育研究の基礎となるような経済、法律等の共通科目と、「経営学領域」「会計学領域」の専門科目を設け、経済研究と経営研究の学問的基盤と実践的応用能力を身に付けるためのカリキュラムを組んでいます。

積極的な研究を通して、高度な知識を幅広く修得しようとする学生の入学を期待しています。

本研究科が求める具体的な学生像は次のとおりです。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科では、次のような熱意や意欲を有している人を求めています。

1. 経営に関する深い専門知識の修得に強い意欲と学修能力を身に付けている人
2. 創造力と実践力とを兼ね備え、将来は企業や自治体、NPO等の組織で高度な課題に応えられる管理職等をめざしている人
3. 職業会計人として活躍しようと考えている人
4. 実社会での経験を踏まえ、経営学の知識を深化させたいと考えている人

入学者選抜方針

一般選抜、社会人特別選抜、長期履修学生特別選抜、外国人留学生特別選抜の志望区分を設定し、本学への入学を強く希望する人を求めています。

Ⅱ 入試概要

1. 募集人員

《修業年限2年》			
入学時期	志望区分	入試区分	募集人員
2020年10月	一般選抜	秋学期	若干名
	社会人特別選抜		
	長期履修学生特別選抜		
	外国人留学生特別選抜		

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者。※各選抜の出願要項も確認すること。

- (1) 大学を卒業した者および2020年9月30日までに卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者および2020年9月30日までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2020年9月30日までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2020年9月30日までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2020年9月30日までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2020年9月30日までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2020年9月30日までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2020年9月30日までに22歳に達する者。

※（9）の審査を希望する者は、入学資格審査（p.12）を参照してください。

Ⅲ 志望区分別入試日程等

1. 一般選抜

(1) 出願要項

出願資格(p. 2)のいずれかに該当する者。

(2) 入試日程等

試験日・試験場	2020年 7月 4日(土) 本学
出 願 期 間	2020年 6月 8日(月)～6月19日(金) 締切日消印有効
合 格 者 発 表	2020年 7月 9日(木) 16時
入学手続締切日	一次：2020年 7月22日(水) 二次：2020年 8月26日(水)

(3) 選考方法

出願書類による書類審査、学力検査(英語、専門科目)、面接の結果により総合判定します。

(4) 試験時間割

時 間	事 項	備 考
10:00～10:25	受験者入室	
10:25～10:40	受験上の注意等	
10:40～11:30	英 語	辞書(電子辞書を除く)の持ち込みを許可。
12:45～13:00	受験上の注意等	
13:00～14:00	専門科目	専門科目は、下表から1科目選択。
14:20～14:30	受験上の注意等	
14:30～	面 接	学力検査、研究計画書の内容等に関する口頭試問。

専門科目	経営学 データベース論	国際経営論 情報システム論	財務会計論 経済学	経営情報学 情報処理
------	----------------	------------------	--------------	---------------

※一部の専門科目で関数機能の無い電卓の持ち込みを許可する場合には、受験票の通信欄でお知らせします。

(5) 出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法については、出願方法(p. 7～8)を参照してください。

2. 社会人特別選抜

(1) 出願要項

出願資格(p. 2)のいずれかに該当し、かつ入学時において大学卒業後2年以上経過している者。

(2) 入試日程等

試験日・試験場	2020年 7月 4日(土) 本学
出 願 期 間	2020年 6月 8日(月)～6月19日(金) 締切日消印有効
合 格 者 発 表	2020年 7月 9日(木) 16時
入学手続締切日	一次：2020年 7月22日(水) 二次：2020年 8月26日(水)

(3) 選考方法

出願書類による書類審査、学力検査(専門科目)または小論文、面接の結果により総合判定します。

(4) 試験時間割

時 間	事 項	備 考
12:20～12:45	受験者入室	
12:45～13:00	受験上の注意等	
13:00～14:00	専門科目または小論文	専門科目を選択する場合は、下表から1科目選択。
14:20～14:30	受験上の注意等	
14:30～	面 接	学力検査、研究計画書の内容等に関する口頭試問。

専門科目	経営学 データベース論	国際経営論 情報システム論	財務会計論 経済学	経営情報学 情報処理
------	----------------	------------------	--------------	---------------

※一部の専門科目で関数機能の無い電卓の持ち込みを許可する場合には、受験票の通信欄でお知らせします。

(5) 出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法については、出願方法(p. 7～8)を参照してください。

3. 長期履修学生特別選抜

(1) 長期履修学生制度

職業に就いたり家事に従事したりしながら、あらかじめ自分自身で3年以上の在学年数を定め、大学院の修了資格（修士の学位）が取得できる制度です。

- ① 在学年数を自分の事情に合わせて、自由に決めることができます。（ただし、4年までの在学となります。）
- ② 学納金は納入しやすいように配慮し、長期履修許可在学年限によって決定します。また、入学金は3年に分けて納入することができます。

(2) 出願要項

出願資格(p. 2)のいずれかに該当し、かつ入学時において大学卒業後2年以上経過している者。

(3) 入試日程等

試験日・試験場	2020年 7月 4日(土) 本学
出 願 期 間	2020年 6月 8日(月)～6月19日(金) 締切日消印有効
合 格 者 発 表	2020年 7月 9日(木) 16時
入学手続締切日	一次：2020年 7月22日(水) 二次：2020年 8月26日(水)

(4) 選考方法

出願書類による書類審査、学力検査（専門科目）または小論文、面接の結果により総合判定します。

(5) 試験時間割

時 間	事 項	備 考
12:20～12:45	受験者入室	
12:45～13:00	受験上の注意等	
13:00～14:00	専門科目または小論文	専門科目を選択する場合は、下表から1科目選択。
14:20～14:30	受験上の注意等	
14:30～	面 接	学力検査、研究計画書の内容等に関する口頭試問。

専門科目	経営学	国際経営論	財務会計論	経営情報学
	データベース論	情報システム論	経済学	情報処理

※一部の専門科目で関数機能の無い電卓の持ち込みを許可する場合には、受験票の通信欄でお知らせします。

(6) 出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法については、出願方法 (p. 7～8) を参照してください。

4. 外国人留学生特別選抜

(1) 出願要項

出願資格(p.2)のいずれかに該当し、かつ次の①・②に該当する者。

ただし、②の要件を満たさない者については、本学で日本語の試験を課します。

- ① 外国の国籍を有し、「出入国管理及び難民認定法」に基づく在留資格「留学」を有している者、または本学入学にあたって在留資格「留学」を取得できる者。
- ② 「日本語能力試験N1」に合格した者、または「日本留学試験（2019年6月または11月実施分）」の「総合科目」、「数学（コース1・コース2）」、「理科（物理・化学・生物）」のいずれか1科目と「日本語」を受験し、それぞれ平均点以上を取得した者。（なお、出題言語は自由とする。）

(2) 入試日程等

試験日・試験場	2020年 7月 4日(土) 本学
出 願 期 間	2020年 6月 8日(月)～6月19日(金) 締切日消印有効
合 格 者 発 表	2020年 7月 9日(木) 16時
入学手続締切日	一次：2020年 7月22日(水) 二次：2020年 8月26日(水)

(3) 選考方法

出願書類による書類審査、学力検査（専門科目）、面接の結果により総合判定します。

※出願要項②の条件を満たさない者については、本学で課す日本語（日本語能力試験N1相当）の試験結果も含めて総合判定します。

(4) 試験時間割

時 間	事 項	備 考
10:00～10:25	受験者入室	出願要項②の条件を満たさない者のみ。
10:25～10:40	受験上の注意等	
10:40～11:30	日 本 語	
12:20～12:45	受験者入室	
12:45～13:00	受験上の注意等	
13:00～14:00	専門科目	専門科目は、下表から1科目選択。
14:20～14:30	受験上の注意等	
14:30～	面 接	学力検査、研究計画書の内容等に関する口頭試問。

専門科目	経営学 データベース論	国際経営論 情報システム論	財務会計論 経済学	経営情報学 情報処理
------	----------------	------------------	--------------	---------------

※一部の専門科目で関数機能の無い電卓の持ち込みを許可する場合には、受験票の通信欄でお知らせします。

(5) 出願方法

書類の提出、入学検定料の納入方法については、出願方法（p.7～8）を参照してください。

IV 出願方法

1. 書類の提出について

「出願書類提出用封筒」を使用して、「特定記録・速達」にて郵送してください。（出願締切日の消印有効）
やむを得ない事情のある場合は、入学センター窓口で受け付けます。（月～金（祝日を除く）9:00～17:00）

（1）出願書類等一覧

書 類 名	一 般	社会人	長期履修学生	留学生
入 学 願 書	○	○	○	○
写 真 票	○	○	○	○
研 究 計 画 書	○	○	○	○
推 薦 書	○			☆
宛 名 シ ー ル	○	○	○	○
成 績 証 明 書	○	○	○	○
卒 業（修了）証 明 書	○	○	○	○
長 期 履 修 申 請 書			○	
履 歴 書				○
日本語能力証明書（コピー）				○
日本語教育機関の証明書				☆
経 費 支 弁 書				○
在留カード（コピー）				○

○印は必要、☆印は該当者のみ必要

（2）出願書類における注意事項について

- ・黒のボールペンを使用し、はっきりと正確に記入してください。
- ・一度受け付けた出願書類および入学検定料は返却しませんので、出願に当たっては十分注意してください。

<共通（一般・社会人・長期履修学生・留学生）>

出 願 書 類	注 意 事 項
入 学 願 書	各項目とも詳細まで記入してください。 該当する□内にレ点を付してください。 出願、入試、入学手続等に関して、電話連絡をすることがありますので、携帯電話をお持ちの方は番号を記入してください。
写 真 票	太線枠内を記入してください。（氏名欄には志願者本人の氏名を記入してください。） 該当する□内にレ点を付してください。
振 込 依 頼 票	写真：正面脱帽顔写真（縦4cm×横3cm）で、最近3か月以内に撮影したもの。 裏面に氏名を必ず記入してください。
入 学 検 定 料 領 収 書	入学検定料の銀行振込時に、必ず銀行収納印を受けて、領収書は各自で保管してください。 ※ATMで振り込む場合は必要ありません。
研 究 計 画 書	本学所定用紙により提出してください。
推 薦 書	【一 般】 出身大学の演習担当教員（または相当する教員）が記載したものを提出してください。 【留学生：日本の大学・専修学校等に6か月以上在学した者（日本語教育機関は除く）】 指導教員（または相当する教員）が記載したものを提出してください。
宛 名 シ ー ル	郵便物が確実に配達される住所（合格通知書等送付先）および氏名を正確に記入してください。 必ず3か所すべてに記入してください。

出 願 書 類	注 意 事 項	
成 績 証 明 書 卒 業（ 修 了 ） 証 明 書	【卒業（修了）している者】 ・成績証明書 ・卒業（修了）証明書 【卒業（修了）見込の者】 ・成績証明書：出願時点までのもの。 ・単位修得見込証明書：現在履修中の科目に関するもの。 ・卒業（修了）見込証明書 【大学院を修了している者および修了見込の者】 大学と大学院の両方について提出してください。	<u>すべて原本（オリジナル）を提出してください。</u> 一度しか発行されない等の理由でコピーを提出する場合は、 <u>出身学校や大使館等の公的機関で原本証明を受けたものを提出するか、試験当日に原本を大学へ持参してください。</u>
入 学 検 定 料	とじ込みの振込依頼票により、最寄りの金融機関から本学指定の振込先へお願いします。 ATMでの振り込みも可能です（銀行収納印は不要）。入学願書（裏面）の注意事項をご確認ください。 ＜ 入学検定料：高松大学大学院 30,000円 ＞	

＜長期履修学生＞

出 願 書 類	注 意 事 項
長 期 履 修 申 請 書	本学所定用紙により提出してください。

＜留学生＞

- ・日本語で表記されていない書類は、すべて日本語訳を添付してください。
- ・コピーと指定していないものは、すべて原本を提出してください。
- ・必要に応じてその他の書類の提出を求めることがあります。
- ・提出書類に虚偽があった場合は、入学手続き後でも入学許可を取り消すことがあります。

出 願 書 類	注 意 事 項
履 歴 書	本学所定用紙により、本人が記入してください。
日本語能力証明書（コピー）	日本語能力試験N1の可否結果通知書のコピー 日本留学試験の成績通知書のコピー（2019年6月または11月実施分）
日本語教育機関の証明書	【日本国内の日本語教育機関（日本語学校等）に在籍中の者】 ・出席証明書（卒業可・不可の記載がない場合は、卒業見込証明書も提出） ・成績証明書
経 費 支 弁 書	所定用紙により、 <u>経費支弁者本人が記入・押印したもの。</u> <u>母国語で記入し、その下に日本語訳を記入してください。</u> 経費支弁者は原則として父または母。
在 留 カ ー ド（コ ピー）	在留カード（表・裏）のコピー

2. 受験票の発送について

出願書類に不備がなければ順次郵送します。なお、試験日の3日前までに届かない場合は、入学センターまでご連絡ください。

3. 入学検定料の免除制度について

本学では、経済的な負担を軽減することを目的に、入学検定料の免除制度を設けています。

本学を受験される方の2親等以内（両親、兄弟姉妹など）に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

4. 入学金・学納金等の免除制度について

本学では、次の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

- ・本学への入学前6ヶ月以内において、入学者の学資負担者が死亡された方、または、入学者もしくは入学者の学資負担者が被災された方を対象として、入学金の免除制度を設けています。
- ・本学への入学希望者で、西日本豪雨、熊本地震、東日本大震災等の大規模災害によって被災された方を対象として、学納金等の免除制度を設けています。

5. 身体に障がいのある者の出願について

身体障がい等により、受験および修学上特別の配慮を必要とする方は、ご相談に応じますので、出願前に入学センターに申し出てください。

V 受験上の注意事項

1. 本学試験場の確認等

- (1) 下見は、試験前日の13時から17時までをお願いします。試験室内への入室はできませんのでご注意ください。
- (2) 受験に関する詳しい注意等を、試験前日の13時から掲示しますので、下見の際、または試験当日入室前に、必ず本館前の掲示板を確認してください。
- (3) 試験場への車・バイクの乗り入れについては、正門で係員が案内します。

2. 試験当日、本学への連絡

- (1) 入試に関する問い合わせは、入試実施本部（087-841-5920）へ連絡してください。

3. 受験時の注意

- (1) 試験当日は、必ず受験票および学位記等の原本（外国の大学を卒業した方で、原本証明のない学位記等のコピーを提出した方）、筆記用具（シャープペンシル、鉛筆、消しゴム）を持参してください。万一、受験票を忘れた場合には入試実施本部まで申し出てください。また、試験に関する連絡事項がある場合は、受験票の通信欄にてお知らせします。
- (2) 本学への入構は試験開始時刻の1時間前から可能です。試験室は受験者入室開始時刻に開室しますので、指定した時間までに入室してください。着席後は受験票を机の上に置いてください。
- (3) 試験開始後20分を経過してからの入室は認めません。また、試験時間中の中途退室も認めません。
- (4) 英語の試験では、辞書（電子辞書を除く）の持ち込みを許可します。
一部の専門科目で関数機能の無い電卓の持ち込みを許可する場合には、受験票の通信欄でお知らせします。
- (5) 特殊機能（計算・辞書等）を持つ時計の持ち込みは認めません。
- (6) 携帯電話等は電源を切ってください。試験中に時計代わりとして使用することは認めません。入室してから、建物を退出するまで使用禁止とします。
- (7) 受験者の体調等により、試験時間中の上着（コート等）の着用を認めますが、試験上適切でないもの（英字プリント等）は認めない場合がありますので、無地の上着を着用してください。
- (8) 面接開始時間は、試験当日に試験室前の面接進行表を確認してください。
- (9) 病気などにより試験に耐えられなくなったときは、係員に申し出てください。
- (10) 退室の際は、係員の指示に従ってください。

4. その他

- (1) 気象警報発表時の対応については、本学ホームページ (<https://www.takamatsu-u.ac.jp/>) へ掲載しますので、受験の前に確認してください。
- (2) 試験当日、受験者の送迎が、他の通行者の妨げにならないようお願いします。自家用車で送迎の際は、道路上での乗り降りは危険ですので、本学駐車場をご利用ください。（正門で係員が案内します。）
- (3) 本学試験場には、付添者等控室を用意してあります。なお、控室以外の施設への立ち入りは認めません。

VI 合格者発表

合格者発表当日の16時から、本学掲示板およびホームページにて、合格者の受験番号を発表します。
(電話等による可否の問い合わせには一切応じません。)

URL <https://www.takamatsu-u.ac.jp/> 本学ホームページ「入学希望者の方へ」から閲覧可能

また、合格者に対して、合格通知書および入学手続書類を、合格者発表当日の午後に速達で郵送します。到着は、合格者発表日の翌日または翌々日の予定です。

VII 入学手続

1. 入学手続

合格者は、合格通知書受領後、所定の期日（志望区分別日程等 p.3～6 参照）までに手続を完了してください。

一次手続 入学金を納入してください。

二次手続 一次手続完了者について、二次手続書類（入学手続書類）を郵送します。

残りの学納金等の納入と入学手続書類を提出してください。

2. 学納金等

入学時の納入分は入学年次後期の学納金等です。以降学期毎に前期（4月）、後期（10月）に各学期分を納入してください。また、委託徴収金として、卒業年次に同窓会費、卒業諸経費の納入が必要となります。

< 一般・社会人・留学生 >

費 目		入学時	以降、学期毎に
学 納 金	入 学 金	200,000 円	
	授 業 料	※305,000 円	※305,000 円
	施 設 設 備 維 持 費	50,000 円	50,000 円
委託徴収金	学生教育研究災害傷害保険掛金	1,750 円	
	後 援 会 費	30,000 円	
合 計		586,750 円	355,000 円

※社会人、留学生は、本学規程に基づき授業料の50%を減免します。なお、留学生は、学期毎に審査を行い、出席状況等の著しい低下または懲戒事項に抵触した場合等には、減免を取り消します。

< 長期履修学生 >

費 目		金 額
(※1) 入 学 金		200,000 円
(※2) 学納金年額	授 業 料	305,000 円
	施設設備維持費	100,000 円

※1 入学金は、3年に分けて納入することができます。

※2 次により算出した長期履修学生の学納金年額の2分の1に相当する額を学期ごとに納入してください。

学納金年額×標準の修業年限（2年）÷長期履修許可在学年限

なお、上記の授業料は、本学規程に基づき50%を減免しています。（留学生は、学期毎に審査を行い、出席状況等の著しい低下または懲戒事項に抵触した場合等には、減免を取り消します。）

備考）学生教育研究災害傷害保険掛金、後援会費、同窓会費、卒業諸経費等の委託徴収金については、別途、納入してください。

3. 入学辞退

入学を辞退する場合は、電話等で申し出てください（月～金（祝日を除く）9:00～17:00）。入学辞退手続についての関係書類を郵送します。

入学辞退締切日までに、所定の書類を提出した場合、入学金を除く既納の学納金等を返還します。

入試区分	入学辞退締切日
秋学期	2020年 9月30日(水) 17:00まで

VIII その他

1. 授業の昼夜開講制

本学では、大学院での履修を希望する社会人学生に対し、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例による教育を実施しています。

この概要は、次のとおりです。

- (1) 社会人学生については、通常の授業時間（昼間）、特例措置による授業時間（夜間その他）のいずれにおいても授業を履修でき、単位を修得することができます。特例措置による授業時間（夜間その他）の授業のみの履修も可能です。
- (2) 授業の履修および研究については、事前に指導教員とよく話し合う必要があります。
- (3) 授業時間は次のとおりです。

区分	校時	時間
通常の授業時間帯	1校時	9:00～10:30
	2校時	10:40～12:10
	3校時	13:00～14:30
	4校時	14:40～16:10
	5校時	16:20～17:50
特例による夜間の授業時間帯	6校時	18:00～19:30
	7校時	19:40～21:10

※土曜日の授業は1校時から4校時となります。

2. 奨学制度

(1) 本学独自の奨学制度（返還の義務はありません。）

名称	対象	金額等	条件
一般奨学生	在学生	授業料の全額または2/3または1/3を免除	勉強意欲が旺盛で人物・学業成績ともに優れた者
授業料免除	在学生	授業料の全額または半額を免除	学業成績が優れた者で、突発的な諸事情（学資負担者の死亡または災害など）により経済的困難が生じ修学が困難な者

<入学金・学納金等の免除制度について>

本学では、次の免除制度を設けています。詳しくは、入学センターまでお問い合わせください。

- ・本学への入学前6ヶ月以内において、入学者の学資負担者が死亡された方、または、入学者もしくは入学者の学資負担者が被災された方を対象として、入学金の免除制度を設けています。
- ・本学への入学希望者で、西日本豪雨、熊本地震、東日本大震災等の大規模災害によって被災された方を対象として、学納金等の免除制度を設けています。

(2) 本学独自のその他制度

名称	対象	金額等	条件
授業料等の分納・猶予	在学生	分納・猶予	経済的理由により納入期限までに納入が困難な場合に、その期に納入すべき授業料等の学納金について、月割分納または徴収猶予が許可される事があります。
学長表彰	在学生	賞状および副賞	学生として学術・文化・スポーツ等の各部門において、顕著な成果を挙げ、本学の名誉を高めた者
国際交流助成	在学生	国際交流に伴う助成	選考委員会を経て決定

(3) 学外の奨学制度

名称	条件
日本学生支援機構奨学金	人物・学業成績ともに優れ、経済的理由により修学が困難な者を、選考の上推薦します。
その他の奨学金	地方公共団体や財団法人等から、各種の奨学金の募集があります。応募者の中から適格者を推薦します。

Ⅸ 入学資格審査

1. 制度の概要

「個別の入学資格審査」とは、本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定する審査です。審査の結果、資格を認められた者は本学大学院へ出願することができます。

対象となる者は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等の卒業者など、大学卒業資格を有していない者で、学習歴や社会における実務経験等が大学を卒業した者と同等以上であることを客観的に確認でき、2020年9月30日までに22歳に達する者」です。

2. 申請方法

(1) 申請手順

① 電話等による事前相談

高松大学 入学センター

TEL 0120-78-5920 (受付時間：月～金(祝日を除く) 9:00～17:00)

② 審査申請締切日までに必要書類を提出(事前相談の結果、申請を許可された者のみ)

提出先 高松大学 入学センター

(提出用封筒は受験者自身で準備し、「特定記録」にて郵送してください)

③ 審査の結果、資格を認められた場合は、出願締切日までに出願書類を提出

(2) 審査に必要な書類

① 入学資格審査申請書(本要項のとじ込み用紙を記入)

② 高等学校卒業後の学歴に係る卒業証明書および成績証明書(単位修得証明書)

③ 大学における研究生の期間がある場合は、研究成果の概要を記載した書類および研究期間証明書(在籍期間が分かるもの)

④ 職歴がある場合は、勤務先で作成した職務内容調書(在職期間および職務の内容を記載したもの。様式任意)

⑤ 取得資格がある場合は、その写し

※受理した申請書類は返却しません。

(3) 審査申請締切日

※申請前に入学センターへの事前相談(電話等)が必要です。

秋学期	2020年 5月 25日(月)	郵送必着
-----	-----------------	------

3. 審査結果の通知

申請書類受領後、2週間以内に郵送により通知します。